

2024 年度事業報告

2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで

認定特定非営利活動法人 JUDOs

1. 事業活動方針

柔道を通して社会貢献事業を推進し、国内外に柔道普及発展の輪を広げる

2. 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 柔道の国際的普及・振興に関する事業

ア. 柔道用品（リサイクル柔道衣・畳等）寄贈事業

※協力機関：東海大学、全日本柔道連盟、各国の柔道連盟、外務省（本省及び在外公館）、
国際協力機構（JICA）等

内 容	【柔道衣】日本郵便等で輸送（着数）
	1) ウズベキスタン（184） 2) コモロ（198） 3) サモア（45） 4) シエラレオネ（122） 5) スリランカ（78） 6) トーゴ（198） 7) ベトナム（13） 8) ホンジュラス（38） 9) ミャンマー（292、77） 計 1,245 着
	【柔道衣】手荷物で運搬スペシャルプロジェクト（着数）
	1) アフガニスタン（19） 2) イギリス（11） 3) インドネシア（5、10、12、3、12、26） 4) カンボジア（10） 5) コロンビア（68） 6) コンゴ共和国（47） 7) サモア（33） 8) 赤道ギニア（7） 9) タイ（13） 10) ネパール（5、25、29） 11) パナマ（28） 12) ブラジル（27） 13) ポルトガル（23） 14) ホンジュラス（3、12） 15) ミャンマー（4、6、9、） 16) モンゴル（9、90） 計 546 着
	【畳】船便等で輸送（枚数）
	1) サモア（52） 2) シエラレオネ（76） 3) ミャンマー（169） 計 297 枚
日時／場所	通年／東海大学他
従事者人数	25 名（東海大学国際貢献担当 8 名含む）
対 象 者	柔道発展途上国の柔道連盟・柔道場を利用する指導者及び選手

イ. 指導者・選手受入支援事業

※協力機関：東海大学、国際オリンピック委員会（IOC）、日本オリンピック委員会（JOC）、
国際柔道連盟（IJF）、全日本柔道連盟、各国の柔道連盟

内 容	1) パリオリンピック出場を目指す IOC オリンピックソリダリティ 奨学生（3 名）を支援 2) スペイン人柔道選手 1 名を支援 3) コスタリカ柔道選手 2 名の受入を支援 4) フランス柔道連盟指導者研修会を支援 5) 国際柔道コーチングセミナー2024 を開催 6) 中国・南京柔道選手を受入を支援
日時／場所	1) 2024 年 4 月～12 月／東海大学他 2) 通年／東海大学他 3) 2024 年 4 月 2 日～22 日／東海大学 4) 2024 年 4 月 15 日～4 月 20 日／東海大学 5) 2024 年 10 月 3 日～11 月 4 日／東海大学他 6) 2025 年 1 月 25 日～2 月 8 日／東海大学
従事者人数	20 名（東海大学国際交流担当 6 名含む）
対 象 者	1) IOC オリンピックソリダリティ奨学生 3 名 （イアン・サンチョ、エルビスマー・ロドリゲス、アンリケ・バリ奥斯） 2) ツノダ・ロスタント・アイ 3) フリアン・サンチョ、セバスチャン・サンチョ 4) フランス柔道連盟指導者研修会の参加者（27 名） 5) 柔道指導者 6 名（カンボジア、コソボ、アゼルバイジャン、ポー ランド、ラトビア、ベネズエラ） 6) 南京女子選手 2 名

ウ. 指導者・選手派遣事業

※協力機関：東海大学、IOC、JOC、IJF、全日本柔道連盟、各国の柔道連盟、外務省（本省及び在外公館）

内 容	1) ホンジュラスへの指導者派遣を支援 2) 中国・山東省及び安徽省へ選手 2 名を派遣 3) 中国・山東省へ選手 5 名を派遣 4) 中国・南京市へ指導者 1 名を派遣
日時／場所	1) 2024 年 11 月 27 日～12 月 1 日／ホンジュラス・テグシガルパ 2) 2024 年 12 月 20 日～2025 年 1 月 4 日／中国安徽省・山東省 3) 2025 年 3 月 10 日～3 月 22 日／中国山東省 4) 2024 年 3 月 11 日～3 月 15 日／中国江蘇省

従事者人数	約 5 名
対 象 者	1) 七戸龍さん 2) 東海大学柔道部 2 名（木原慧登、服部天功） 3) 東海大学柔道部 5 名（吉田岳、松本翔太郎、細野智太郎、淵田麗勝、石崎憲吾） 4) 光本健次国際担当師範

エ. 情報発信事業

内 容	1) 会報誌 5 号の発行 2) ホームページ・SNS・YouTube の更新 3) 柔道大会会場等での JUDO's 活動紹介 4) 海外からの柔道指導便り掲載 5) 柔道実用辞典の制作 6) JAPAN Forward 連載
日時／場所	1) 2024 年 8 月／東海大学他 2) 通年／東海大学他 3) 通年／グランドスラム東京大会会場 4) ボツワナ、インドネシア、ミャンマー、ブータン、エルサルバドル、ラオス、ケニア、ネパール、セネガル 5) 通年／東海大学他 6) 隔月／アメリカ・日本
従事者人数	約 15 名（東海大学国際交流担当 6 名含む）
対 象 者	会員及び支援者、一般参加者

オ. 講演会・シンポジウム事業

内 容	高齢者の安全な転び方に関する国際カンファレンス
日時／場所	2024 年 12 月 12 日～13 日／東海大学
従事者人数	約 20 名（東海大学国際交流担当 6 名含む）
対 象 者	世界各国の柔道研究者約 80 名

カ. インクルーシブ事業

内 容	1) ビギナー女子柔道大会支援 2) 柔道エクササイズ 3) 平塚ろう学校柔道体験教室開催
日時／場所	1) 2024 年 6 月 29 日／東京学芸大学 2) 2024 年 9 月 14 日・2025 年 3 月 10 日／東海大学

	3) 2024 年 10 月 22 日／神奈川県立平塚ろう学校
従事者人数	約 15 名
対 象 者	各国の柔道指導者、ろう学校生徒、平塚市民

② 柔道を軸とした各種スポーツ・他分野との交流、協働に関する事業

ア．コラボレーション事業

内 容	1) シニア向け転倒予防＆健康体操を体験 2) ポーランドチームへの日本文化体験の実施 3) ケニア人ラグビー指導者への柔道体験を実施 4) 元 IOC／OS 奨学生アンリケリス・バリオスの着付体験を実施 5) 能登半島地震の復興拠点へ畳を寄贈 6) 能登半島被災地の石川県へ畳を寄贈 7) メゾン・カカオ財団の柔道カリキュラム作成支援
日時／場所	1) 2024 年 6 月 19 日／東京都文京区 2) 2024 年 6 月 26 日／東海大学 3) 2024 年 6 月 28 日／東海大学 4) 2024 年 11 月 29 日／東海大学他 5) 2025 年 2 月 25 日／石川県輪島市（もとやスーパー） 6) 2025 年 3 月 28 日／石川県柔道連盟 7) 2025 年 3 月 30 日／神奈川県横浜市（朝飛道場）
従事者人数	約 20 名
対 象 者	一般参加者

③ 柔道による国内外の選手及び青少年の育成と活動支援に関する事業

ア．柔道教室・大会支援・出前講座事業

内 容	1) VISIT DOJO たいよう保育園 2) オーストラリア OKO 柔道クラブへの柔道教室 3) ハワイ修道館への柔道教室 4) VISIT DOJO 志茂柔道クラブ 5) VISIT DOJO 平塚柔道協会 6) VISIT DOJO 葵陽塾 7) 全日本小学生柔道育成プロジェクト 8) VISIT DOJO モンゴル 9) 文京区わくわくスポーツ祭り 10) Bunkyo Sports Park 11) VISIT DOJO 中西直心館道場 12) GS 東京運営支援
-----	--

	13) Rusty Kanokogi Memorial 第 44 回塾友杯少年柔道大会を支援 14) ベトナム人技能実習生へ柔道体験教室を実施 15) VISIT DOJO 柔心会 16) 魁春旗争奪全国高等学校選抜柔道錬成三春大会を支援 17) Winter Challenge Tournament 2025 を支援 18) Girls Judo リボンフェスティバルカップを支援 19) 飯綱町夢の授業を支援
日時／場所	1) 2024 年 4 月 25 日／埼玉県川口市 2) 2024 年 4 月 25 日／東海大学 3) 2024 年 7 月 3 日／東海大学 4) 2024 年 7 月 14 日／東京都北区 5) 2024 年 8 月 15 日／神奈川県平塚市 6) 2024 年 8 月 17 日／栃木県宇都宮市 7) 2024 年 8 月 25 日／神奈川県横浜市・横浜武道館 8) 2024 年 9 月 9 日／モンゴル・ウランバートル 9) 2024 年 9 月 14 日／東京都文京区 10) 2024 年 10 月 14 日／東京都文京区 11) 2024 年 11 月 23 日／神奈川県平塚市 12) 2024 年 12 月 7 日～8 日／東京都渋谷区・東京体育館 13) 2024 年 12 月 8 日／東京都武蔵野市・望星学塾 14) 2024 年 12 月 18 日／東海大学 15) 2024 年 12 月 20 日／神奈川県厚木市 16) 2025 年 2 月 7 日～8 日／福島県田村郡 17) 2025 年 2 月 14 日～15 日／奈良県天理市 18) 2025 年 2 月 16 日／神奈川県横浜市 19) 2025 年 3 月 5 日／長野県飯綱町
従事者人数	約 40 名（東海大学柔道部 15 名を含む）
対 象 者	国内の柔道を行う青少年約 500 名